

開館40周年記念特別展

「太陽の塔からみんなくへ」
70年万博収集資料

1968年から1969年にかけて「日本万国博覧会世界民族資料調査収集団」が世界の諸民族の仮面、彫像、生活用具を収集しました。収集活動にかかわる書簡や写真とあわせてコレクションの生い立ちを紹介いたします。これらの資料は、70年大阪万博で太陽の塔(テーマ館)の地下に展示され、現在みんなくの貴重なコレクションとなっております。

会期 5月29日(火)まで
会場 特別展示館



祖先像
(ニューヘブリデス諸島、現バヌアツ)

みんなくセミナー

日時 4月21日(土)13時30分～15時(13時開場)

会場 本館講堂

定員 450名(当日先着順)

参加費 無料(展示をご覧になる方は展示観覧券が必要です)

第479回

「EEMとく」運動

松原正毅(本館 名誉教授)

野林厚志(本館 教授)

丹羽典生(本館 准教授)

EEM(Expo '70 Ethnological Mission「日本万国博覧会世界民族資料調査収集団」)の収集の様子や当時の裏話を、EEMの主要なメンバーであった松原正毅名誉教授をお迎えして、皆様と楽しみたいと思います。



当時の航空券やパスポート

みんなくウィークエンド・サロン
研究者(話者)

本館の研究者が「現在取り組んでいる研究」「調査している地域(国)の最新情報」「みんなくへの展示資料」について分かりやすくお話しします。

4月1日(日)14時30分～15時 特別展示館
「田の神タノコナサ」について
話者 日高真吾(本館 准教授)

EEMフォーラム
「未来へ集まる、未来へ送る」

自分のところに浮かんだ仮面を描いて、みんなくで21世紀の「仮面展示」を完成させましょう。仮面に万博の思い出や未来へのメッセージを書き込んでいただけます。

日時 特別展会期中

会場 特別展示館2階特設コーナー

※申込不要、参加無料(要展示観覧券)

■関連イベント
ギャラリートーク

会場 特別展示館

日時 4月7日(土)11時～11時30分
講師 日高真吾(本館 准教授)

日時 4月14日(土)11時～11時30分
講師 丹羽典生(本館 准教授)

日時 4月21日(土)11時～11時30分
講師 卯田宗平(本館 准教授)

日時 4月28日(土)11時～11時30分
講師 吉岡乾(本館 助教)

※申込不要、参加無料(要展示観覧券)

みんなくミュージアムパートナーズ
ワークシヨップ

「かめんを作って変身しよう!」

みんなくには、世界中の珍しい仮面、面白い仮面がたくさんあります。それらをじつと見ていると、何か不思議な力がわいてきますよ。そして自分の願い事、あこがれなど好きな事を想像し、自分だけの仮面を作ってみませんか。

日時 4月15日(日)11時～12時10分

②13時～14時10分各回70分

会場 本館エントランスホール

定員 各回8名(先着順)

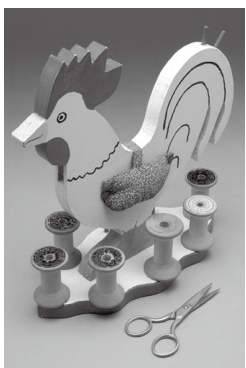
対象 5歳以上(未就学児は保護者同伴)

※申込不要、参加無料(要展示観覧券)

企画展

「アーミッシュキルトを訪ねて——そこに暮らし、そして世界に生きる人びと」

無地の服を着て馬車を駆る北米のキリスト教再洗礼派アーミッシュが布の端切れを生かしてつくるキルトは、その鮮やかな色合いや細やかなステッチで人びとを惹きつけています。2011年より収集してきたみんなくコレクションを素材として、キルトに織りこまれた日々の暮らしや物語、キルトが結ぶ世界との交流をたどりまします。会期 6月21日(木)～9月18日(火) 会場 本館企画展示場



裁縫セット

みんなく春の遠足・校外学習
事前見学&ガイダンス

春の遠足・校外学習にむけて、事前見学に来館される学校団体の先生方を対象としたガイダンスを開催します。

日時 4月5日(木)、6日(金)

14時～16時30分

会場 本館第5セミナー室ほか

※参加無料

ホームページから参加申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、FAXにてお送りください。

お申し込み・お問い合わせ先

国立民族学博物館案内所

電話 06・6878・8341

(10時～17時)

Fax 06・6878・8441

友の会

友の会講演会

会員無料(会員証提示)、一般500円

友の会講演会(大阪)

会場 本館第5セミナー室(定員96名・当日先着順)

第477回

富士山——水と世界遺産を考える

日時 5月5日(土)祝13時30分～14時40分

講師 秋道智彌(山梨県立富士山世界遺産センター所長 本館 名誉教授)

富士山は2013年6月22日、第37回世界遺産委員会において「富士山——信仰の対象と芸術の源泉」としてユネスコの世界遺産に登録決定されました。世界遺産の構成遺産は25あり、このうち富士五湖、忍野八海、白糸の滝、富士山本宮浅間神社など、水と関わりのあるサイトは半数以上に達します。富士山に降った雨や雪は地下に浸透し、湧水として湧き出します。富士山の水と生活や文化、信仰との関わりを振り返り、世界遺産としての意味を考えます。

第478回

カファイル:カラ遺跡とゾロアスター教

発掘調査で出土した木彫り板絵から読み解く

日時 6月2日(土)13時30分～14時40分

講師 寺村裕史(本館 准教授)

東京講演会

第122回

のこされたミッション

——EEM(万博資料収集団)からみんなくへ

日時 4月14日(土)13時30分～14時40分

会場 モンヘル御徒町店4Fサロン(定員60名、要事前申込)

講師 野林厚志(本館 教授)

1970年に大阪で開催された日本万国博覧会。テーマ館であった太陽の塔の地下には、世界各地の民族資料が展示されていました。その資料の収集に当たったのが若い人類学者で構成された「日本万国博覧会世界民族資料調査収集団(EEM)」です。彼らの収集活動から国立民族学博物館の創設にいたる経緯を、当時の記録をもとに紹介します。

※いずれも講演会終了後、講師を囲んで懇談会(40分)をおこないます。

第91回民族学研修の旅

モンゴル、遊牧の民に出会う——揺籃の地オルホン川上流域と草原都市ウランバートルを訪ねる

8月8日(水)～15日(水) 8日間

刊行物紹介

■野林 厚志 編
「肉食行為の研究」
平凡社 4,600円(税別)

人間にとって肉を食べるとはいかなることか。文化人類学を中心として、人文・自然科学の最新の学術的成果をもとに、人間の肉食をめぐる問題群を考え抜く唯一無二の研究書。



国立民族学博物館友の会 電話 06-6877-8893 (9時～17時、土日祝を除く) FAX 06-6878-3716
https://www.senri-f.or.jp/minpaku_associates/ E-mail minpakutomoto@senri-f.or.jp